

第7回 ブリッジ研究会

第7回

2019.05.12

心のケア

①



小川 朝生 おがわ あさお
国立研究開発法人 国立がん研究センター 東病院
精神腫瘍科長
先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野長

【略歴】

1995年3月 東京大学理学部地球惑星科学科 卒業
1999年3月 大阪大学医学部医学科 卒業
1999年5月 大阪大学医学部附属病院 神経科精神科
2004年3月 大阪大学大学院医学系研究科 生体統合医学専攻 修了
2004年5月 国立病院機構大阪医療センター 神経科
2007年4月 国立がんセンター 東病院 精神腫瘍科
2013年4月 独立行政法人国立がん研究センター 東病院
臨床開発センター 精神腫瘍学 開発分野長
(精神腫瘍科長 併任)

【メッセージ】精神医学の立場からがん医療、サバイバーシップをサポートしています。日本の中で、少しずつでもサポートの体制が整っていけばと願っています。

② グループディスカッション&全体共有

医療×労働＝職場



ブリッジ 第7回研究会

患者の職業人生を再構築するための心のケア

2019年 5月12日 (日) 13:30~16:30
ウィンクあいち1107会議室

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジでは、医療従事者と企業関係者が垣根を越えて情報や問題を共有し、多様性に富む労働環境を構築することを目的に、毎回異なるテーマで専門の立場からのレクチャーと会場のディスカッションで構成する研究会を開催しています。

7回目のテーマは「心のケア」です。人生の上で思いがけず大きな病気にかかるということはとても衝撃的で、あたかも自分の人生が崩壊してしまったかのように感じることも稀ではありません。多かれ少なかれ気持ちの落ち込みを経験し、事実を受け容れるだけでも大変な状況の中、治療法や周囲の人への伝え方、仕事のかかわりなどたくさんの方の選択を迫られます。職業人生を再構築する支援に携わる者として、患者の心理的側面についての理解をともに深めましょう。

さまざまな立場からの発信で場が活性化し、議論が深まり、具体性のある方案を共に見出していくコミュニティとして発展することを願っています。

- 対象 医療関係者・企業関係者・両立支援関係者
- 料金 ブリッジ会員：無料 非会員：2,000円 ※当日の入会も可能です
- 定員 30名
- 申込 <https://kokucheese.com/event/index/556139/> ※ブリッジHPからもリンクします [仕事 治療 ブリッジ](#)
- 主催 一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ
- 後援 愛知県、名古屋市長、名古屋医師会、(独)労働者健康安全機構 愛知産業保健総合支援センター

の多様性の構築

第7回 ブリッジ研究会

